

科目分類	専門職の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
11096	3	前期	必修	1	30
授業科目名 (英文)	在宅看護援助論Ⅱ (療養生活援助論) (Health Promotion of Home Care NursingⅡ)				
担当教員名	○大金ひろみ / 蓮井貴子 / 篠木絵理 / 廣島麻揚 / 高山裕子				
授業の概要及び到達目標					
<p>概要 生活の場において医療を必要とする小児から高齢者とその家族への具体的な看護方法について学ぶ。当授業は2部構成になっている。前半は在宅看護の基礎的援助技術を取り上げる。後半は精神・小児領域の在宅看護、成人・高齢者の事例を用いて在宅看護の視点からのアセスメントと援助の方向性について学ぶ。</p> <p>到達目標 ①在宅における日常援助生活を支える看護技術について説明できる。 ②在宅で医療を必要とする人と家族を支援している多職種の活動の実際を通して、在宅看護の現状と課題について説明できる。 ③在宅で医療を必要とする人の病態を理解した上で、生活への影響について説明できる。 ④在宅で医療を必要とする人と家族への援助方法について具体的に説明できる。</p>					
準備学習等					
<p>授業に必要な基礎知識についての事前課題を完成させて授業に臨むこと。 予習・復習に要する時間：15時間</p>					
成績評価の方法	中間及び定期試験 80%、課題レポートの提出状況・内容 20%で評価する。				
テキスト	指定なし				
参考図書	「プリンシプル在宅看護学」(原礼子、医歯薬出版) ※ 「新版 在宅看護論」(木下由美子、医歯薬出版) ※ 「地域療養を支えるケア」(臺有桂他、メディカ出版) ※ 「在宅看護論」(河原加代子、医学書院) ※ 「在宅看護論(改訂第2版)」(石垣和子他、南江堂) ※ 「在宅看護」(水戸美津子、中央法規出版) ※ 「高齢者」(水戸美津子、中央法規出版) ※ 「生命と生活をどう守る? 疾患別在宅看護ポイントブック」(山岡栄里、照林社) ※ 「強みと弱みからみた 在宅看護過程」(河野あゆみ、医学書院) ※ 「高齢者の健康と障害」(堀内ふき他、医学書院) ※ 「よくわかる在宅看護 知識が身につく!実践できる!第2版」(角田直枝、学研プラス) ※ 「在宅看護技術」(正野逸子他、メヂカルフレンド社) ※ 「写真でわかる訪問看護 アドバンス」(押川真喜子、インターメディカ) ※				

備 考	<p>①本科目の単位取得は、老年・在宅看護学実習の履修前提条件である。</p> <p>②出席に関して、20分以上の遅刻は欠席とみなす。</p> <p>③卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください。</p> <p>④レポート課題について、授業内及び返却時のコメントを確認し、復習した上で試験に臨んでください。</p> <p>⑤各教員のオフィスアワーについては、履修案内を参照してください。</p>
授 業 計 画	
<p>第1回</p> <p>第2回</p> <p>第3回</p> <p>第4回</p> <p>第5回</p> <p>第6回</p> <p>第7回</p> <p>第8回</p> <p>第9回</p> <p>第10回</p> <p>第11回</p> <p>第12回</p> <p>第13回</p> <p>第14回</p> <p>第15回</p>	<p>在宅における日常生活を支える看護技術（食事）【講義・演習】（蓮井／大金）</p> <p>在宅における日常生活を支える看護技術（呼吸：在宅酸素療法）【講義】（大金／蓮井）</p> <p>在宅における日常生活を支える看護技術（呼吸：在宅人工呼吸療法）【講義】（大金・蓮井）</p> <p>在宅における日常生活を支える看護技術（排泄：摘便・ストーマケア）【講義・演習】（大金／蓮井）</p> <p>中間試験（大金／蓮井）</p> <p>在宅生活におけるリハビリテーション【講義】（榎本（招聘講師）／大金）</p> <p>在宅療養者と家族への看護：アセスメント・援助の方向性（精神）【講義・演習】（廣島）</p> <p>在宅療養者と家族への看護：アセスメント・援助の方向性（小児）【講義・演習】（篠木／高山）</p> <p>在宅療養者と家族への看護：アセスメント・援助の方向性（成人・高齢者）事例のポイント・アセスメントの視点についての理解 【講義・演習】（大金／蓮井）</p> <p>在宅療養者と家族への看護：アセスメント・援助の方向性（成人・高齢者）調べ学習・アセスメントのポイントのグループ内共有 【演習】（大金／蓮井）</p> <p>在宅療養者と家族への看護：アセスメント・援助の方向性（成人・高齢者）事例の病態と日常生活への影響の検討 【演習】（大金／蓮井）</p> <p>在宅療養者と家族への看護：アセスメント・援助の方向性（成人・高齢者）事例の病態と日常生活への影響についての関連図作成 【演習】（大金／蓮井）</p> <p>在宅療養者と家族への看護：アセスメント・援助の方向性（成人・高齢者）事例の援助の方向性についての検討 【演習】（大金／蓮井）</p> <p>在宅療養者と家族への看護についてのレポート作成 【演習】（大金／蓮井）</p> <p>在宅療養者と家族への看護：実践に向けてのまとめ 【演習】（大金／蓮井）</p>